

# 木名瀬くにみつ県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

## ドローンで被害状況把握

次代を担う青少年の健全育成に心を砕いている木名瀬訓光県議(野田市選出、1期)は2月定例県議会予算委員会で質問に立ち、防災対策や交通問題などについて現状や今後の施策を県の担当者に聞きました。災害発生時には被害状況の把握が急がれますが、木名瀬県議はドローンの活用が有効として、消防機関への普及を求めました。木名瀬県議の質疑と県担当者の答弁を紹介します。

### 2月県議会予算委員会

**木名瀬委員** 昨年9月の台風15号による災害では、県南地域を中心として、突風による屋根の一部損壊など、広範囲に渡って甚大な被害が発生していたにも関わらず、県における被害状況の把握が遅れたことが問題になった。このため、県では10月の台風19号や10月25日の豪雨の際には、県警や千葉県消防局にヘリコプターによる上空からの画像転送を依頼し、被害状況の把握に努めたと聞いている。

**木名瀬委員** 災害や救急救助などの個別の現場において、いち早く被害状況を把握し、応急対策に役立てるためには、ドローンの活用が極めて有効だと考える。そこがかがうが、県内の消防機関におけるドローンの普及状況はどうか。  
**消防課長** 令和元年6月1日現在、県内31消防本部中6消防本部において、7機のドローンが配備されておりあります。

**木名瀬委員** 災害や救急救現場におけるドローンの活用について、県としてどのように認識しているか。  
**消防課長** 既にドローンを配備している消防本部に

### 木名瀬くにみつ・PROFILE

#### 略歴

- 昭和41年 野田市に生まれる
- 昭和57年 野田市立北部中学校卒業
- 昭和60年 県立野田北高等学校卒業
- 平成4年 国土舘大学工学部卒業
- 平成6年 木名瀬商事(株) 代表取締役就任
- 平成31年 千葉県議会議員当選

#### 現職

- 千葉県議会 環境生活警察常任委員会
- 千葉県青少年相談員連絡協議会顧問



2月定例県議会予算委員会で質問に立つ木名瀬訓光委員

## 災害時や火災現場で威力 消防機関に普及を

### 事前の情報提供を 災害応急用ポンプ 停電でストップ排水機場

取り組んでいくのか。防災危機管理部長 消防の現場におけるドローン導入は始まったばかりであり、県としても今後、県内消防機関における活用実態や導入の方向性に応じ、消防学校における講習の実施など、普及に向けた取り組みを検討してまいります。

**要望** 木名瀬委員 県内消防機関に広くドローンを普及するため、県としても有効な施策を検討するよう要望します。

**要望** 木名瀬委員 緊急時には、あらゆる資機材を総動員して、地域を災害から守る必要があるため、県としても関係機関に対し、事前の情報提供を十分に行っていただきたい。

●県政や野田市のまちづくりについて、気軽にご相談ください

木名瀬くにみつ 県議事務所 〒278-0042 野田市吉春836 TEL.04-7125-1950 FAX.04-7124-5399



# 野田警察署南部交番

## 梅郷駅東口へ

### 2年度内に移転

木名瀬委員 野田警察署 南部交番の移転について

南部野田線梅郷駅は野田市の南の玄関口であり、駅周辺の南部工業団地や区画整理事業などにより、市内

でも乗降者数が多い駅となつている。梅郷駅を管内に持つ野田警察署南部交番は、南部工業団地の隣接地にあり、梅郷駅からも距離があることから、駅利用者が交番を訪

れるには不便を感じているというので、梅郷駅東口への移転を強く要望してきた。そこでかがうが、令和元年度当初予算に設計予算がついたと思うが、いつ完成するのか。

梅郷駅東口へ移転建替え整備を行うため、本年度内に設計業務が完了する予定であり、令和2年度当初予算で、建設工事費を計上し、

令和2年度内の完成を目指しております。



県担当者の答弁を聞く木名瀬委員

# 野田市内の道路改良着々と

東武野田線連続立体交差

愛宕駅、野田市駅 駅舎工事に着手へ

木名瀬委員 道路問題についてうかがう。東武野田線連続立体交差事業の進捗状況はどうか。

道路整備課長 東武野田線においては、清水公園駅から「梅郷駅」までの2.9キロメートル区間で、連続立体交差事業を進めております。

平成30年3月に、仮線に切替えて運行を開始し、全線にわたり高架橋工事を進めてきており、高架橋工事が完了した「清水公園駅」側の0.3キロメートルでは、

軌道工事に着手したところ

です。木名瀬委員 東武野田線連続立体交差事業について、来年度どのような工事が行われるのか。

道路整備課長 令和2年度は、引き続き、残る高架橋工事や軌道工事を進める

ことともに、高架化される「愛宕駅」と「野田市駅」の駅舎工事などに着手する予定

です。木名瀬委員 地元の期待も大変大きい事業ですので、一日も早い完成を目指していただきたい。

野田都計道今上野崎線 バイパス整備へ 立体交差を協議

木名瀬委員 野田都市計画道路今上野崎線の進捗状況はどうか。

道路整備課長 今上野崎線では、野田市道山崎野田線から国道16号までの0.7キロメートル区間で、東武野田線との立体交差を含むバイパス整備を進めて

います。現在、用地取得を進めており、取得率は48パーセントとなっています。また、工事着手に向け、交差する東武鉄道との協議を進めているところです。

木名瀬委員 早期

痛み目立つ松戸野田線 大型車に対応の 道路舗装で強化

木名瀬委員 松戸野田線の舗装修繕を計画的に実施すべきと思うがどうか。

道路環境課長 大型物流施設の立地などで大型車交通量が大幅に増大し、舗装にひび割れが生じ傷んでいる状況であったことから、平成27年度から、流山インターチェンジから野田市内方面側3.5キロメートルの区間で、大型車交通に対応できる舗装構造へと強化する修繕を行っています。

これまで2.3キロメートルを完了し、令和2年度は0.4キロメートルを修繕する予定です。

# 東京2020大会機に 千葉の魅力発信を

大会を契機に、競技開催地周辺などの観光やグルメ等、多様な千葉の魅力を取り上げたテレビ番組を首都圏向けに放映するとともに、関連イベントなどにおいて本県の観光地や農水産物などをPRします。

また、本年度制作した県内開催競技や観光地等を紹介するプロモーション動画を活用し、大会期間中に多くの来県が想定される国・地域への動画広告を配信するなど、インターネットを活用した情報発信を行います。

木名瀬委員 県全体が一丸となって、各部局縦割りではなく相互連携のもと、県内すみずみに至るまでの魅力を大いに発信していただきたい。

## 児童虐待防止対策 基本計画に3つの柱

木名瀬委員 児童虐待防止対策の新しい基本計画の方向性はどのようなものか。

児童家庭課長 新しい計画では、「児童虐待の防止に向けた取り組み」、「家庭の養育の推進に向けた取り組み」、「児童相談所の強化に向けた取り組み」の3つの柱に整理し、目標と具体的な対策を示すこととしています。

木名瀬委員 具体的にはどのような内容が盛り込まれるのか。

児童家庭課長 児童虐待の防止に向けた取り組みでは、「子どもの権利の保障や妊娠から子育てまでの切れ目のない支援」、「地域で支援する仕組みづくり」、「市町村への支援と連携の強化」などを、家庭的養育の推進に向けた取り組みでは、「里親委託の推進」、「施設における家庭の養育の推進」、「新たな施設の整備」などを、児童相談所の強化に向けた取り組みでは、「児童相談所の管轄区域の見直し」、「相談・支援体制の強化」、「第三者評価の実施」などを盛り込みます。

## 県産農林水産物 会場周辺で試食も

木名瀬委員 開催期間中の来場者向けの県産農林水産物PR事業の内容はどうか。

流通販売課長 県産農林水産物のPRについて、メディアに対しては、競技会場での旬の農産物の試食提供や、宿泊するホテルでの県産食材を使った朝食メニューの提供などを実施する予定です。

また、観戦客などに対しては、競技会場周辺に設置されるPRイベント会場での県産品の試食提供や多言語パンフレットを使った県産食材の紹介などを行い、県産農林水産物の認知度向上に取り組んでまいります。